

合成繊維（実用）

合成繊維についての、合成・重合・紡糸（スーパー繊維を含む）、糸加工、製布、染色加工および特化素材について、基礎から最新の技術までを体系的に習得できるようなプログラムを企画しました。

これから繊維事業に携わる技術者にはひとつの分野の専門を有するだけでは不十分で、広い範囲の知識が求められます。本講座はこのようなニーズにも応えられるものと確信しています。

講義にはできるだけ現物（サンプル）を提示するようにしています。多数の方々のご参加をお待ちします。

1日目【12月5日（火）】

（1）化合繊維概論（10:00～12:00）

山崎技術士事務所 代表、京都工芸繊維大学 非常勤講師 山崎 義一
- 種々の化学繊維の概要を説明し、その技術史ならびに産業論を含めて解説します -

（2）合成繊維のモノマー、重合、ポリマー、化学改質（13:00～15:00）

名古屋大学 名誉教授、名古屋産業科学研究所 上席研究員 小長谷重次
- 3大合繊とポリウレタンを対象としたモノマー、重合、ポリマー、化学改質について解説します -

（3）合成繊維の繊維化プロセス、構造と物性の関係（15:15～17:15）

龍谷大学REC, P&Pリサーチ代表、日本繊維機械学会フェロー 石原 英昭
- 紡糸工学の概要を説明し、特に熔融紡糸、乾式紡糸などの実際例を紡糸挙動、繊維構造、物性などと関連づけて解説します -

2日目【12月6日（水）】

（4）合成繊維の高次加工 - 糸加工、製布（10:00～12:00）

元東レ、日本繊維技術士センター 執行役員 木村 俊彦
- 合成繊維フィラメントの高次加工としての仮撚、エア加工、撚糸および混織・複合を含む糸加工の目的、手法、効果、それを生かす製布の概要について説明します -

（5）合成繊維の機能加工 - 染色加工（13:00～15:00）

元 帝人、京都工芸繊維大学 非常勤講師 嶋田幸二郎
- 合成繊維の染色技術および染色加工工程での高付加価値加工や、機能性付与技術について、原糸開発との関連においてその基礎知識と最近の技術動向をサンプルとともに解説します -

（6）スーパー繊維とその用途展開（15:15～17:15）

東洋紡（株）総合研究所 コーポレート研究所 部長 寺本 喜彦
- 近年、スーパー繊維として脚光を浴びている有機系の高強度・高弾能率繊維を中心に、その基本から最近の用途開発事例について解説します -

日時：平成29年 12月 5日（火）10:00～17:15
12月 6日（水）10:00～17:15

会場：大阪科学技術センタービル
大阪市西区靱本町1-8-4
<http://www.ostec.or.jp/>

アクセス：地下鉄四つ橋線「本町駅」下車
28号出口北へ徒歩 5分

定員：50名
（定員になり次第締め切らせて頂きます）

協賛：大阪染色協会

参加費（税別）

会 員：25,000円、協賛学協会員：25,000円
非会員：33,000円、学生会員：5,000円
学生非会員：7,000円

申込方法：学会ウェブページよりお申し込み下さい。

<http://tmsj.or.jp/>

お問合せ：日本繊維機械学会

Tel：06-6443-4691、Fax：06-6443-4694
E-mail：info@tmsj.or.jp